

## main 関数の返却値の参照

### (1) プログラム (test.c)

```
#include <stdio.h>

int main(void)
{
    return(999);
}
```

### (2) コンパイル

```
H:¥>gcc test.c
```

(3) プログラムの実行直後に、環境変数 `ERRORLEVEL` の値を表示すると `main` 関数の返却値を参照できる。

```
H:¥>a
H:¥>echo %ERRORLEVEL%
999
```